

お元気ですか



# 八女市議会です

議会だよりやめ No.182 令和5年11月1日



全国大会出場を果たした光友ヴィクトリー

9月定例会から(決算・補正予算).....2  
ここが聞きたい!一般質問15人の議員が登壇.....8  
委員会からの活動報告.....17  
聞いてきましたまちの声(表紙関連インタビュー)  
立花町の少年野球チーム「光友ヴィクトリー」.....20



八女茶発祥600年、伝統を継承する。

**9月定例会**は、8月30日から9月21日までの23日間の会期で開催しました。

市長から一般会計補正予算や条例改正、下水道事業会計、人事、令和4年度決算認定（一般会計、特別会計、水道・下水道事業会計）などが提案され、いずれも原案どおり可決・承認・認定・同意しました。

また、委員会や議員から意見書2件が提案され、可決しました。

（採決結果／18～19ページ・意見書／4ページ）

## 一般会計決算の状況

令和4年度の一般会計の歳入は、449億5176万円、歳出は429億4378万円となり、いずれも前年度と比べて減額し、差引額は20億798万円となりました。

## 黒字決算の主な理由は

歳入面では、市税等が見込みを上回ったこと、歳出面では、工事費の執行残や新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の縮小や見直しをしたことによるものです。

## 黒字決算で基金を

歳入歳出差引額から令和5年度に繰り越して使うべき財源額を除いた実質収支額は15億6391万円となり、この中から1億5700万円が財政調整基金（貯金）に積み立てられています。

## 令和4年度一般会計決算状況

<b>歳入総額</b>	<b>449億5176万円</b> 前年度比△3.8%
<b>歳出総額</b>	<b>429億4378万円</b> 前年度比△3.1%
差引額	<b>20億 798万円</b>
令和5年度繰越額	<b>4億4407万円</b>
<b>実質収支額</b>	<b>15億6391万円</b>

（決算状況及び記事の金額は四捨五入）



## 経常収支比率※

**91.4%**

※経常収支比率

財政の弾力性を示す指標で、比率が高くなれば市の独自事業の抑制等が懸念される。

## 財政指標でみると…

人件費や扶助費、公債費などの経常的な支出が市税などの経常的な収入に占める割合を表す経常収支比率は91.4%（令和3年度89.9%）と上昇しました。

## 財政健全化法に基づく結果は…

借金返済の負担の大きさを表す実質公債費比率（3カ年平均値）は8.5%（令和3年度9.1%）で前年度より0.6ポイント減少しています。早期健全化基準の25.0%を大きく下回っていますが、今後も厳しい財政事情が見込まれるなか、継続して維持する努力が望まれています。

このほかの財政健全化法に基づく指標からも、市の財政は良好な状況と認められています。

## 実質公債費比率（3カ年平均）

令和4年度

**8.5%**

早期健全化基準※

**25.0%**

※早期健全化基準

財政健全化法に規定された基準で、基準値を超えた場合は、財政の健全化が求められる。

議会がチェック！

# 予算は適正に使われたか

## 令和4年度一般会計決算額429億4378万円を認定

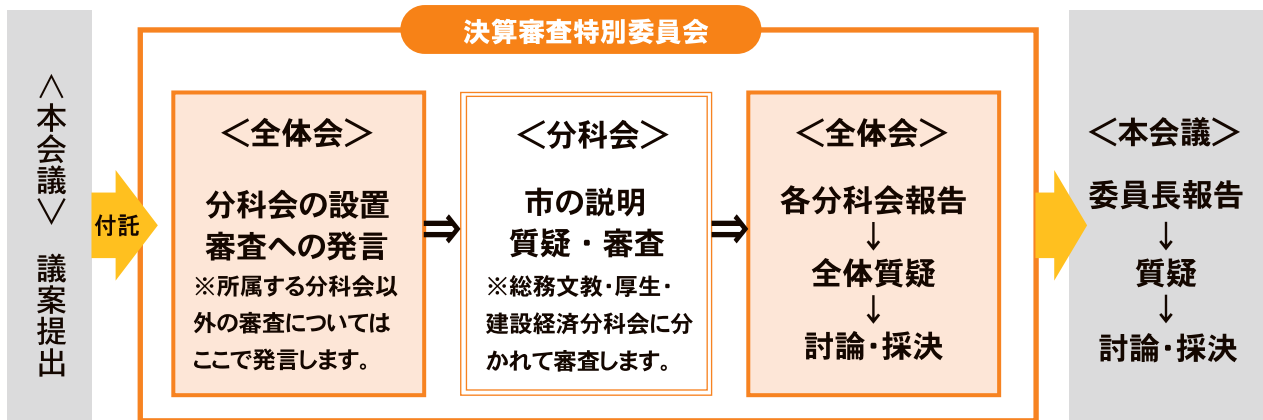


決算審査は、議長を除く全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

当初議決した趣旨と目的に沿って、適正かつ効率的に予算を執行されたのか、また、住民サービスや住民福祉の向上に効果が発揮できたのかなどを検証し、分科会（各常任委員会）で、詳しく審査しました。

### 決算審査特別委員会

#### ◆審査の流れ



#### ◆審査の結果(委員長報告)

〔認定第1号〕令和4年度八女市各会計歳入歳出決算認定は、一般会計、特別会計ともに各分科会からの指摘事項はありませんでした。討論が行われ、採決の結果、賛成多数で認めることに決しました。

〔認定第2号〕令和4年度八女市水道事業会計決算認定〔認定第3号〕令和4年度八女市下水道事業会計決算認定についても、指摘事項はありませんでした。採決の結果、全会一致で認めることに決しました。

#### 反対討論(要旨)

同和関連予算は一般対策に移行すべきではないか。滞納額は徐々に減っているが、払いたくても払えないというのが現状で、給料の差し押さえを行うことには配慮が必要ではないか。

マイナンバーカードの取得は任意にもかかわらず、令和6年秋には健康保険証と一体化するなど、今後情報漏えい que 起こる可能性がある。(森 茂生)

#### 賛成討論(要旨)

歳入面では、市民税、固定資産税など全ての市税が増え、ふるさと支援寄附金や企業版ふるさと納税による寄附金を多く獲得している。

また歳出面では、新型コロナウイルス感染症対策として国・県の事業とともに独自に50の支援事業に取り組んだことや、8つの新規事業と14の拡充事業に取り組み、市民生活を支えたことを評価する。(三角 真司)

# 一般会計補正予算を可決

一般会計  
補正予算の主な事業

3億2209万1千円を追加する一般会計補正予算について、原案のとおり可決しました。  
主に物価高騰対策関連事業として、保育所等や介護保険指定事業所に対し物価高騰に伴う支援金、見崎中学校を義務教育学校として整備する費用などが盛り込まれました。

## 電力・ガス・食料品等

### 価格高騰重点支援給付金事業

1億2968万円

電力・ガス・食料品等の価格高騰により、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり1万5千円を給付します。

### 介護保険指定事業所物価高騰対策支援事業

1118万円



物価高騰等の影響を受けている八女市指定の介護保険サービス事業所が利用者に対し、安定的なサービスを提供できるよう支援します。

### 見崎校区小中学校校舎等整備事業

3566万円

見崎中学校を義務教育学校として開校するために、不足する教室等を整備する土地の造成を行います。



若い人たちへの応援事業や、物価高騰を受け家計への影響が大きい住民税非課税世帯、低所得の子育て世帯に対する支援など、市民に寄り添った事業が組み込まれており、SDGsの理念であり、誰一人取り残さない社会への実現に向けた取り組みの実施について、評価する。

(川口 堅志)

#### 賛成討論(要旨)

学校給食事業は、教育の一環として、地産地消をはじめ、有機農業と学校給食との連携の取り組みや、災害対応の拠点となる「公共」の役割を果たすなど、学校給食事業の意義も強調される中、十分な検証を抜きに、今回、新たに2校の給食調理等業務を委託されることは問題と考える。

(古賀 邦彦)

#### 反対討論(要旨)

## 意見書採択

9月定例会で意見書2件を可決し、内閣総理大臣ほか関係大臣等に送付しました。

○帯状疱疹ワクチンの予防接種法に基づく定期接種化並びに助成制度の創設を求める意見書【要旨】

帯状疱疹ワクチンの有効性等の確認を早急に行い、予防接種法に基づく定期接種化を早期に実現し、国庫負担による助成制度を創設するなど、財政支援を講じるよう求めるもの。

○森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書【要旨】

森林の多い市町村が必要な森林整備を、より一層推進することができるよう、譲与基準を見直すよう求めるもの。

# 市民と議会の 意見交換会

あなたの声をお聴かせください

内容◆議会報告「改選後の議会は」

◆意見交換 ～市民と議員で情報や意見の交換をします～

議会へのご意見やご質問がございましたら事前に議会事務局へご連絡ください

**申込不要**

いずれの会場も**午後7時から**

◇ご都合のよい会場へご参加ください◇

会場	開催日	会場	班
上陽会場	11月7日(火)	農業活性化センター	1班
矢部会場	11月14日(火)	矢部公民館	2班
星野会場	11月14日(火)	星野支所大集会室	3班
八女会場	11月15日(水)	おりなす八女 はちひめホール	1班
立花会場	11月15日(水)	立花市民センター イベントホール	2班
黒木会場	11月16日(木)	黒木支所大会議室	3班

◎班長 ○副班長  
カッコ内は所属委員会

◎川口 誠二 (建設経済)  
○中島 信二 (総務文教)  
服部 良一 (総務文教)  
石橋 義博 (厚生)  
小山 和也 (建設経済)  
久間 寿紀 (建設経済)  
水町 典子 (厚生)

【3班】

花下 主茂 (厚生)  
原田 英雄 (総務文教)  
川口 堅志 (建設経済)  
堤 康幸 (建設経済)  
森 茂生 (厚生)  
○高橋 信広 (厚生)

【2班】

◎三角 真弓 (総務文教)  
古賀 邦彦 (総務文教)  
田中 栄一 (厚生)  
牛島 孝之 (総務文教)  
栗原 吉平 (総務文教)  
栗山 徹雄 (建設経済)

○坂本

◎高山 正信 (建設経済)  
◎坂本 治郎 (厚生)

【1班】

## 審査の主なもの

- 令和5年度八女市一般会計補正予算(第6号) 【全会一致で可決】
  - ・地域包括支援センター業務委託(債務負担行為)・・・3億9000万円
  - ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業・・・1億2968万円
  - ・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(その他世帯)
    - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1425万円
  - ・子育て世帯生活応援給付金事業・・・・・・・・・・・・・・・・768万円
  - ・社会福祉施設整備事業(補助)・・・・・・・・・・・・・・・・773万円
- 令和4年度八女市各会計歳入歳出決算認定 【賛成多数で認定】

## 審査の主なもの

- 令和5年度八女市一般会計補正予算(第6号) 【賛成多数で認定】
  - ・スクールバス運行業務委託(債務負担行為)・・・・・・・・8035万円
  - ・小学校給食調理等業務委託(債務負担行為)・・・・・・・・3190万円
  - ・見崎校区小中学校校舎等整備事業・・・・・・・・3566万円
- 令和4年度八女市各会計歳入歳出決算認定 【賛成多数で認定】

## 令和6年度から新たに小学校2校の給食調理等業務委託

**問** 今回の補正で23校中何校が委託になるのか。

**答** 令和6年度に実施する分を含め17校となる。

**問** 自校式や直営を維持する考えはあるか。

**答** 黒木町の給食センター以外は、全て自校式であり、委託であっても基本的には自校式と考えている。また、3校程度は市の職員で直営として残していきたい。

**問** 地域包括支援センターの補正予算の内容は。

**答** 現在の地域包括支援センターの受託者から、令和6年3月31日をもって、次回の更新はしない意向が示されている。今回、令和6年4月1日から新たな体制となる準備のため、補正をお願いするものである。撤退する理由は、新型コロナウィルス感染症によるクラスター

**問** 直営校として残す学校はどのように考えているか。

**答** 現在検討中であるが、災害時に炊き出し拠点として機能する配置にするなど、様々な面を考慮したい。

**問** 民間委託について、検証委員会などで検証しているのか。

**答** 検証委員会は開催していないが、毎月の打ち合わせの際に課題などを共有している。

**問** 学校給食を委託する理由は。

**答** 八女市学校給食調理等業務あり方基本計画に基づき、一部直営校を残し民間に委託する方針で、財政面、職員数等を踏まえたものである。

**問** スクールバス運行業務委託事業の詳細は。

**答** これまで同様6路線

## 令和6年度へ向けた新たな地域包括支援センターの体制づくりへ

**問** 地域包括支援センターの発生などにより欠員が続いており、また新たな人材の確保が困難な状況で、継続が厳しいと聞いている。

**問** 令和6年度以降の運営に支障はないか。

**答** 民間の活力やノウハウを生かし、地域包括支援センター運営協議会をはじめ各分野の意見を聞きながら、将来的なやり方も検討し、進めていき

たい。市民に不安を持たせず、これまでのサービスを継続できる体制を構築することが最も重要であり、守っていく。

**問** 社会福祉施設整備事業(補助)等の安全・安心のため非常用自家発電設備を設置するものであるが、発電が必要となる基準、期間等はあるか。

**答** 介護事業者は、災害時でも3日間事業を継続するという目標があり、運営維持のため整備するものである。



(黒木・上陽・筑南小・立花小中・星野・矢部ブロッコ)について、スクールの運行業務を委託するものである。

## 議会の動き



### 8月

- 2日 全員協議会  
建設経済常任委員会  
広報委員会  
市民と議会の意見交換会正副班長会議  
議会運営委員会
- 9日 県南広域水道企業団組合議会
- 10日 被災地域意見聴取
- 16日 総務文教常任委員会  
厚生常任委員会
- 21日 議会活性化検討委員会
- 22日 臨時全員協議会  
タブレット端末利活用専門部会
- 25日 議会運営委員会  
大雨被害に関する要望書提出
- 30日 令和5年第4回定例会（招集日）  
全員協議会  
タブレット端末利活用専門部会

### 9月

- 4日 本会議（一般質問）～6日
- 7日 本会議（一般質問・議案質疑）  
予算・決算審査特別委員会全体会  
広報委員会
- 11日 各常任委員会・分科会～12日
- 19日 予算・決算審査特別委員会全体会  
市民と議会の意見交換会正副班長会議  
汚水処理対策特別委員会
- 21日 令和5年第4回定例会（最終日）  
全員協議会  
議会運営委員会
- 26日 八女西部広域事務組合議会
- 28日 広報委員会

### 10月

- 2日 公立八女総合病院企業団議会
- 4日 全員協議会  
新庁舎建設特別委員会  
市民と議会の意見交換会（分野別）  
広報委員会
- 10日 議会運営委員会行政視察～12日
- 11日 新庁舎建設特別委員会
- 13日 総務文教常任委員会  
厚生常任委員会
- 18日 議会活性化検討委員会
- 23日 八女地区消防組合議会
- 25日 厚生常任委員会行政視察～27日
- 30日 総務文教常任委員会行政視察  
～11月1日

## 審査の主なもの

- 令和5年度八女市一般会計補正予算(第6号)【全会一致で可決】
  - ・八女市若者応援(奨学金返還支援)事業……………408万円
  - ・水田農業推進事業……………1175万円
  - ・県補助畜産振興事業……………67万円
  - ・治水整備事業……………2700万円
- 令和4年度八女市各会計歳入歳出決算認定【全会一致で認定】
- 令和4年度八女市水道事業会計決算認定【全会一致で認定】
- 令和4年度八女市下水道事業会計決算認定【全会一致で認定】

## 奨学金を返還している若者を支援

**問** 八女市若者応援(奨学金返還支援)事業について、申請件数が見込みを上回る場合はどうする

**答** 補正予算をお願いし、支援したい。

市内居住の働く若者が大学等進学時に貸与を受けた奨学金の返還を最長2年、最大48万円補助している。  
(要件あり)

**問** 県補助畜産振興事業博多和牛子牛確保対策事業は、どの地区で飼育されている和牛が対象か。

**答** 黒木地区の畜産農家が飼育している。

**問** 令和4年度各会計歳入歳出決算認定

**問** 中山間地域等直接支払制度事業の協定数の推移はどうなっているか。  
**答** 現在197協定で、

横ばいの状況である。令和2年から令和6年まで第5期対策であり、中山間地域の農地維持に対し有効な制度であるため、今後減少しないよう支援していく。

**問** 道路河川愛護活動について、特に東部地区は担い手不足により、車の通行に支障も出ている箇所もある。さらなる助成措置などの検討はなされるか。

**答** 令和6年度の予算措置については、他自治体での取り組みも参考としながら検討したい。



# こ こ が 聞 き た い ! 一般質問

定例会

意見交換会案内

委員会審査

一般質問

活動報告

採決結果

## 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。ここに掲載できない質問答弁や過去の各議員の一般質問は、八女市議会ホームページ等をご覧ください。(データ通信料は利用者負担となります。)



月日	質問者	質問事項	掲載ページ
9月4日 (月)	三角 真弓	1 安心の住まいの確保について 2 孤独・孤立への対応について 3 市職員の地域社会貢献活動について	9
	古賀 邦彦	1 防災・水害対策について 2 子育て支援について 3 熱中症対策について 4 市民受付窓口のワンストップについて 5 J R九州のダイヤ改正に伴う影響と対策について	9
	牛島 孝之	1 八女市の教育問題について 2 農業・林業の活性化について 3 公立八女総合病院について	10
	森 茂生	1 インボイス制度について 2 電子帳簿保存法について 3 マイナンバー制度、マイナンバーカード、マイナポイントについて	10
9月5日 (火)	川口 堅志	1 肥料高騰対策について 2 観光開発について 3 旧八女郡のタクシー事情について	11
	原田 英雄	1 頻発する気象災害への対応について	11
	高橋 信広	1 立地適正化計画について	12
9月6日 (水)	久間 寿紀	1 防災対策について 2 農地、農業用施設災害復旧について 3 人口流出対策について	12
	坂本 治郎	1 消防団員の処遇及び団員家族の負担について	13
	高山 正信	1 令和5年7月豪雨災害(農業分野)について 2 立花町光友地区のまちづくり(土地利活用)について	13
	水町 典子	1 子育て支援について 2 道路の環境整備について	14
9月7日 (木)	石橋 義博	1 災害復旧の現状と対応状況 2 復旧後の定住対策と経済対策 3 企業誘致の現状と今後の対策 4 経済振興策の具体的対策	14
	堤 康幸	1 自主財源から見た歳入確保について	15
	花下 主茂	1 災害時における行政の対応について 2 土橋商店街建物一部倒壊に伴う対応と、市内の空き家管理状況について 3 一般国道3号広川八女バイパスの事業計画について	15
9月7日 (木)	服部 良一	1 危険空き家屋及び危険空き店舗の調査は行っているのか 2 不登校の児童生徒について 3 デュアルスクールの調査は	16





# 住まいの安心が社会保障の重要な課題と位置付けられたが本市の現状は

映像配信  
サイト



**市長** 住宅確保要配慮者について、市営住宅の安定的な確保に努めている

**議員** 築40年以上の市営住宅に456世帯が入居されている。入居者の約半数が単身高齢者だが、安心・安全な暮らしが確保されているのか。

**議員** 孤独・孤立への対応は幼児虐待、困窮といった社会問題に対し、重層的支援体制の構築が喫緊の課題ではないか。

**課長** 安心・安全のため、日頃から点検を行い、定期的な改修や維持補修工事を行っている。

**課長** 子ども・子育て支援事業計画、子どもの貧困対策推進計画を策定し、取り組んでいる。

**議員** 民間の賃貸住宅は入居条件が厳しいので、市営住宅の申込要綱の改善ができないか。

**議員** 市職員が自ら災害支援や道路愛護等への参加、中学校の部活動指導への参画も要望したい。

**部長** 時代に即したものとなるよう研究したい。

**課長** 職員の人材育成に努める。部活動については、調整がつけば取り組んでいきたい。

**議員** 単身高齢者の退去後の問題や入居者減少に伴う共益費の負担増分は市が負担すべきでは。

**市長** 重要な課題の一つとして考えていきたい。



誰も孤立させない、ひとりぼっちをつくらない

※ヤングケアラー  
本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子どものこと。



映像配信  
サイト



# 矢部川堤防強化に向けて、その後のような取り組みをしてきたのか

**課長** 県議会、県土整備事務所へ出向きそれぞれに要望書を提出している

**議員** 矢部川堤防強化の進捗状況は。

**課長** 他自治体の開設方法や実績等を研究したい。

**課長** 8月に要望書を福岡県議会、八女県土整備事務所へ市長が直接出向き提出している。

**議員** 市への死亡届出等の手続き負担軽減策は。

**議員** 小中学校の給食費無償化に必要な予算は2億3千万円、一般会計予算の0.55%であり、英断をもって対応してもらいたい。

**市長** 可能な限り遺族の負担軽減に努める。

**教育長** 無償化には継続性が大事である。教育長会では、今年度から無償化に向けた財政措置創設を要望している。

**議員** 列車本数、車両数の大幅削減となっているが、どう考えているのか。

**議員** 熱中症対策について

**議員** 熱中症の避難所として、地域の公民館を指定している。



学校給食の無償化を

# 病院機能再整備基本計画における八女市の考えは

牛島孝之



映像配信サイト



**市長** 市民に対する説明会については、企業団が行うものと認識している

**議員** 令和5年8月2日に公立八女総合病院企業団から、病院機能再整備基本計画における基本方針の説明を受けたが、市長はどこまでこの内容について知っているのか。

**市長** 具体的な内容についてはは私自身十分拝見していない。基本的にこの計画については、現在のところはまだ私としては、良いとか悪いとか発言は差し控えたい。

**議員** 公立八女総合病院については令和5年3月議会でも聞いていたが、その後広川町並びに筑後市、久留米医大も含めて話し合いはされたのか。

**市長** 広川町とは、構成団体として話しているところである。広川町としっかりとした協議の結果、関係自治体に話ができるものと考えている。いずれ筑後市とも協議をしなければならぬ。

**議員** 公立八女総合病院の令和3年度からさかのぼって5年間の収支決算額は。

**部長** 毎年決算書を報告していただいている。

公立八女総合病院の純損失

年度	金額(円)
平成29年度	328,256,630
平成30年度	442,114,656
令和元年度	445,874,762
令和2年度	527,960,994
令和3年度	47,304,160

# 紙の健康保険証を廃止しないよう、国に要望してほしい

森茂生



映像配信サイト



**市長** 国、県あるいは九州の市長会などを通じて、一（いち）自治体として要望していく

**議員** 日本たばこ産業が、葉たばこ農家に、消費税の課税業者でなければ価格を引き下げると一方的に通告し、これに対し公正取引委員会が独占禁止法違反になると警告している。このような事案が多くあるはずで、零細事業者にも周知するべきでないか。市の対応は。

**課長** 税務署と連携していく。

## 一方的な通告は独禁法違反の恐れ



**議員** 「間違いが起きていない」のではなく「まだ分からない」のだと思う。所沢市の場合、銀行口座を登録していないのに、「登録希望」にチェックを入れたため、誤作動した。八女市では口座利用の項目があるか。

**課長** ある。

**議員** 確認せずにチェックを入れると、誤作動を起こす。確認しているのか。

**課長** 国から総点検するように通知がきているので、点検を実施する。

**議員** 保険医団体連合会の調査では、マイナ保険証による医療現場でのトラブルが6割にもなっている。八女市でのトラブルはあるのか。

**課長** 間違いは起きていない。

**議員** 「間違いが起きていない」のではなく「まだ分からない」のだと思う。所沢市の場合、銀行口座を登録していないのに、「登録希望」にチェックを入れたため、誤作動した。八女市では口座利用の項目があるか。



映像配信  
サイト



# 肥料の現状価格推移は、どの程度把握しているのか

**市長** 世界的に荷動きが低調で秋肥は下落傾向と認識している

**議員** 肥料対策について、どのような支援策があり、支援内容はどのようなものか。

**課長** 前年からのコスト上昇額のうち国が70%、県が15%、市が15%を上乘せし、100%補助となるが、算定式により実質9割を補助している。

**議員** 杉の皮で肥料を生産しているところもあるが、このような自給自足の工場ができないものか。

**課長** 八女市でも木材を加工する際に、大量の樹皮などが発生している。費用対効果を含め、研究が必要と考える。

**議員** 杉の皮で肥料を生産しているところもあるが、このような自給自足の工場ができないものか。

## 観光開発について

**議員** 黒木町の焚火の森



霊巖寺

キャンプフィールドに來られた方に、近隣の靈巖寺をはじめとした、八女の観光地や景勝地を回遊できるような仕組みづくりが必要ではないか。

**課長** 各施設や観光施設と連携した体験旅行の商品開発を進めていきたい。旧八女郡のタクシー事情について

**議員** 旧八女郡の18時以降のタクシー運行対策を講ずることはできないか。

**課長** 運転手不足が課題となっており、八女市地域公共交通協議会の中で、運営事業者や地域からも意見をいただき検討する。



映像配信  
サイト



# 自然災害が頻発する中、防災減災への取り組みはいかに

**市長** 次世代が安心・安全に生活できる八女市へ職員一丸となって取り組む

**議員** 砂防、治山等の防災施設の整備状況は。

**市長** 地域からの要望を集約し県へ要望している。国、県など関係機関と計画協議を行い、緊急性の高い箇所から実施している。

**議員** 脆弱な河岸の整備や河川への倒木撤去は。

**室長** 下流に影響を及ぼす恐れがあり緊急を要する倒木は、山林所有者と協議し、市で対応する。今後、地元からの報告やパトロールにより現地確認の上、対応に努める。

**議員** 万々に備えた迂回路の整備は。

**室長** 想定される迂回路の整備と同時に、地形状況を確認しながら新たな



大雨により河川を塞いだ流木

道路建設が可能な県と協議を進めたい。

**市長** 八女香春線の迂回路については、具体的に検討して進めている。

**議員** 災害時の支所体制の強化、拡充を。

**課長** 今回の災害を検証し、職員体制強化と意識向上に努める。

**議員** 地域での災害への備えは。

**課長** 災害に備えた地区ごとの防災計画が重要であり、今後も地区防災計画(※)の作成と併せて地区での訓練実施を推進したい。

※地区防災計画  
一定の地区の居住者や事業者が、共同で行う自発的な防災活動に関する計画。

# 立地適正化計画(※)の空き家・空き地等低未利用土地についての考えは

**市長** 地元の皆さんの意見を伺いながら進めていく必要がある



高橋 信広

映像配信  
サイト



**議員** 八女市全体にとつての効果あるいは利益とは

**議員** 人口集積によって、固定資産税等市税の増収になると思うが。

**部長** 中心市街地が活性化すれば土地利用が活発になり税収増につながる。ひいては、中山間地を含めた八女市全体のサービスの維持向上が可能となり、大事なことと考える。

**議員** 道路拡張が難しい場合、歩行者を重視した道路にするための考えは。

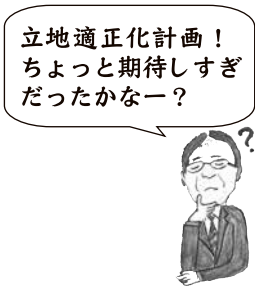
**課長** 地元同意や警察協議が必要だが、一方通行は有効な手段と考える。

**議員** 拠点間の公共交通ネットワーク構築が急務

**議員** 将来の交通システムを見据えて、現状をどのように変えて利便性を高めるのか。

**市長** 地域のあらゆる輸送資源の活用、先端デジタル技術の実証を視野に入れ、地域住民や交通事業者等の意向を踏まえて、市内外を円滑に移動できる持続可能な移動手段の確保、充実を議論する。

※立地適正化計画 人口減少対策として、「まちをコンパクトにする」ことで住みやすいまちにするための計画。



八女市立地適正化計画書

定例会  
意見交換会案内  
委員会審査

# 令和5年7月の大雨の被害状況及び今後の復旧計画は

**市長** 国や県など関係機関の協力をいただきながら早期復旧に努めている



久間 寿紀

映像配信  
サイト



**議員** 令和5年7月の大雨による被害状況と復旧計画はどうなっているか。

**室長** 現在も調査中だが、道路、河川、農地、林道等で合計544カ所を見込んでおり、緊急性の高い箇所から応急対策を行っている。

また、国の災害復旧事業査定申請と並行し、発注準備も進めている。

**議員** 災害時における迂回路の対策は。

**室長** 事前に迂回路として想定される道路にガードレールの設置や舗装修繕、離合箇所の整備等を実施している。

**議員** 市単独で行う補助金の上乗せはできないか。

**室長** 被害状況の全容を見ながら検討したい。

**議員** 被災したハウスや農業用機械の復旧支援は。

**課長** 県補助を活用し、復旧を進めている。

**人口流出対策について**

**議員** 中山間地域における人口流出対策は実施しているか。

**市長** 将来にわたって地域住民が安心して暮らせるよう買い物支援や、交通手段などの日常生活に必要なサービスを確保しながら、人口流出に歯止めをかけたい。



農地と農道が崩落した被災現場

一般質問  
活動報告  
採決結果



映像配信  
サイト



## 八女市消防団の平均年齢や新入団員の確保状況は

**課長** 団員の平均年齢は団全体では 40.8 歳、令和 5 年度の新入団員は 79 名である

**議員** 日本全国で少子化の進展や被雇用者の割合増加に伴い消防団員数も減少傾向にあると言われ、相まって核家族化、共働きが当たり前の時代になり、消防団員の骨幹を担う子育て世帯の大きな負担になっている声を耳にする。アンケートなどこれらの声に耳を傾けた事はあるのか。

**課長** これまで消防団でアンケートを実施されたことはないと聞いている。**議員** 特にポンプ操法大会の訓練期間中は、子育て世帯の最も大切な時間を訓練にささげることが求められ、自由意志のボランティアとはいえず、地域社会の中ではそれを断りづらく、自営業や夜職の人も自分の生業を犠牲にしたり、過労や怪我にもつながり、家庭不和になったり、ポンプ操法大会そのものが団員離れになるとの声もある。当然それに異議を感じる方もいれば、価値観の変化による多様化した時代であり様々な考え方があ



映像配信  
サイト

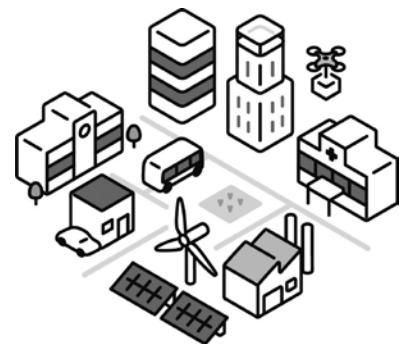


## 立花町光友地区のまちづくり(土地利活用)をどう考えているのか

**市長** 都市機能の集約を図る必要があり、計画、ゾーニングを策定している

**議員** 土地利用計画はいつまでに策定される予定なのか。  
**課長** 出来れば年内には策定を完了させたい。  
**議員** 策定された計画はどのようなタイミングで地元公表されるのか。  
**課長** 土地の利活用というところで、公表の方法等については慎重に検討する。

**議員** 光友地区は人口減少に歯止めをかけるともに、にぎわいの創出、地域の活性化となり得る非常に重要な地域だと思っている。地域振興のために、いち早い土地利用計画の推進、事業化を押し進めていただきたい。  
**市長** 光友の中心部を集中してまとめ、人口の集積も兼ねて、あらゆる分野で地域の活性化に結び付け、重要な役割を担っていく光友地区にできればと思っている。  
**令和5年7月豪雨災害(農業分野)について**  
**議員** 激甚災害の指定により地元負担金が軽減されると思うが、具体的な補助率は。  
**課長** 地元負担の軽減となる見込みであるが、補助率が確定するのは令和6年1月末である。地元負担金の軽減に努める。



# 学校給食の現状と課題（給食時間）について

水町典子



映像配信  
サイト



定例会

意見交換会案内

委員会審査

一般質問

活動報告

採決結果

## 教育長

食べる時間に準備と片付けを含めた給食時間は資料のとおりである

### 八女市立学校の給食時間一覧表

給食時間	学 校 名
30分	福島中・南中・西中・黒木中
35分	筑南中・立花中
40分	八幡小・見崎中・星野中 上陽北浜(後期)
45分	長峰小・忠見小・岡山小 黒木小・筑南小・立花小 上陽北浜(前期)・矢部清流
50分	福島小・川崎小・黒木西小
55分	上妻小・三河小・星野小

食材提供者や調理員の皆様の真心こもった給食を残さず食べられるよう給食時間は配慮されるべき。

**議員** 給食時間(※)が30分で、授業後、着替えや移動、配膳を差し引き、残り5分で食べることは可能か。

**市長** 無理である。

**課長** 厳しい時間制限は行っており、適量を残さず食べる指導をしている。

**議員** 保健室登校の生徒へ教室から届ける場合や、昼休みに諸活動があれば残すしかないと思うが。

**課長** 配慮が欠けていることも想定し、今後、校長会等で伝えていく。

**議員** 保育所入所に係る点数制度は、高いほど優先されるが、就労のうち、居宅外と居宅内(自営)で5点の差がある理由は。

**課長** 八女市の場合、保育を必要とする児童と同じ住宅内での仕事かどうかの区分である。

**議員** 居宅外勤務で時間も制約される自営の方が、コロナ禍で定着した非自営の在宅勤務者より低く不公平感があるが。

**課長** 基準表の見直しも含め今後、検討していく。

**議員** LINEによる道路損傷通報システム導入に対する八女市の考えは。

**議員** 筑後市で運用が開始されたが。

**課長** 総合的に判断する。

**議員** 年間に道路に関する要望の件数は。

**市長** 災害対応を含め年間500件の要望がある。早期工事完了で市民の期待に添えていきたい。

※給食時間については、食べる時間の給食時間には、食べる時間以外に、授業後の移動や、配膳、片付けまで、すべてが含まれている。

# 企業誘致の現状と対策は 災害地域で失われた経済と通常の 経済対策は

石橋義博



映像配信  
サイト



## 市長

前古賀工業団地の造成を完了させ、立地協定の締結に向けた協議をしている。

**議員** 企業誘致の現状と今後の対策は。

**市長** 前古賀工業団地の令和6年3月までの造成完了と、進出意向企業との立地協定締結に向けた協議を進めている。また、新たな産業団地整備計画の策定に向けた調査も進めている。

**復旧後の定住対策と経済対策**

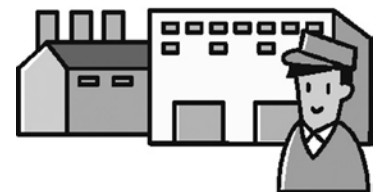
**議員** 被災地の振興策と市全体の経済振興策は。

**部長** まずは復旧を第一に、その後、観光による人を呼び込む取り組みを進めていきたい。

**議員** 上陽地域の久留米市に隣接した立地を生かし、久留米市側の道路整備を国や県にも働きかけ、

企業誘致やベッドタウン化による八女市全体の地域活性化につなげないか。

**副市長** まずは災害からの復旧を進め、農家の支援を図る。議員からも具体的な提案をいただきたい。



若者たちの人口流出を防ぐには、若者たちが夢を見られるような職場を創出するのが行政の役目ではないだろうか。夢や希望が持て、わくわくするような住みごこちのよい八女市を目指していただきたい。箱物行政では不安や不満で未来への展望が見えてこないのではないかと。

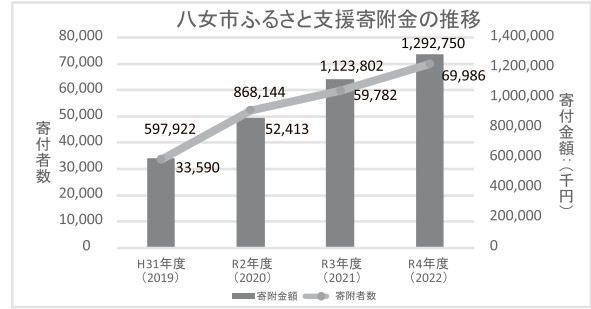
# 自主財源額を増すための具体策は



映像配信  
サイト



**市長** 市民の所得向上、人口減少への対策、ふるさと支援寄附金の増額などに取り組んでいる



**議員** 自主財源比率の現状は。令和4年度決算で28・97%となっている。

**課長** 個人住民税の納税義務者数の状況は。人口減少に併せて減少傾向にある。

**議員** 市税収入増と特定課題に対応するため、法定外税(※)を導入する考えは。

**課長** 現在のところ議論はしていないが研究は必要だろうと思うている。

**議員** 歳入確保の上で、

ふるさと支援寄附金の有効活用は非常に大事であると考えている。今後、この事業への取り組みは。

**課長** 令和4年度の実績は、寄附件数約6万9千件、寄附額は約12億9千万円で過去最高となった。前年比は件数約17%増、寄附額約15%増である。寄附金の約50%を事業に要する経費として使用している。

この事業による歳入を、農業や観光、特産品開発、子育て支援、教育、環境保全等の推進に活用していくことで、事業者の所得向上や経済的波及効果の促進につなげていく。

**議員** 第6次八女広域農業振興計画は農家所得向上の指針となり得るのか。

**市長** 計画の推進により農業者の所得増大につながるものと考えている。

※法定外税  
条例で定められる地方税のことで、用途が限定される「法定外目的税」と、徴収した自治体が用途を決める「法定外普通税」の2種類がある。

# 災害時における行政の対応について 危機管理等含め問う



映像配信  
サイト



**市長** 災害時マニュアル等を用いて、関係各所との連携の上、対応に取り組んでいる

**議員** 災害で集落が孤立した場合、特に医療的ケア者(※)へどう対応するか。

**市長** 市内に4カ所あるヘリポート等も活用し、命を守るためにどう対応するか研究していきたい。

**議員** 被災地への物資運搬等にドローンの活用はされているのか。

**課長** 現状2台配備されている。実証実験が行なわれている自治体もあり、今後研究していきたい。

**市長** 土橋商店街一部崩落について

**議員** 崩落原因の老朽化は、以前から分かっていたことであり、行政の対応が遅すぎたのでは。

**市長** 所有権の問題もあ



り現実に難しい状況にあった。時間と労力はかかるが今後努力したい。

**国道3号バイパスについて**

**議員** 地元への説明会を開催する意向はあるか。

**課長** 時期は未定だが、必ず開催する。

**議員** 地元は、市の代表である市長からの直接の説明を求めているが。

**市長** 現時点で私から地元へ説明するのは難しい。

時応、はをき  
急対がにカベ  
緊の政るえにく  
の政れ備上い  
等そわの以て  
害こ問前れれ  
災にが事そ入だ。

※医療的ケア者  
心身の機能に障害があり、呼吸や栄養摂取、排泄等の際に医療機器やケアを必要とする人。

# 空き家、空き店舗、伝統的建造物の危険家屋の調査は行っているか

**市長** 防災安全課、各支所まちづくり推進係、定住対策課と連携し対応している

映像配信  
サイト



服部良一  
はっとりりょういち

定例会

意見交換会案内

委員会審査

一般質問

活動報告

採決結果

**議員** 空き家バンクは安全を確認した上で登録しているか、またその後の管理はどうしているか。

**課長** 登録申請の際に不動産専門家による調査を行っている。また2年後に再度登録する際に、再調査している。

**議員** 空き店舗の危険家屋の調査はどこが所轄なのか。

**課長** 基本的には家主や借り手の管理になるが、区長の協力をいただきたい。りしながら研究していく。

**議員** 伝統的建造物の危険性について審議されているのか。また市長へ報告しているか。

**副市長** 所管課で判断し危険になれば防災安全課で対応していく。

**議員** 不登校の児童、生徒の対応は

**議員** 不登校の生徒の学校及び社会復帰の現状は。

**教育長** 学校復帰は一つの手段、あらゆる政策、体験などにより社会復帰し自立できるように努める必要がある。

**議員** デュアルスクールについて

**議員** デュアルスクールについて調査されたか。またどう思われたか。

**課長** 学習環境を変え違う体験があり成長のきっかけになる可能性があるが、まだ不明な点があり調べなければならぬ。



どうする!?  
増え続ける空き家。

デュアルスクール事業生取りは不登校の有効な取り組みである。

## 令和5年7月に発生した大雨被害に関する要望書を提出

令和5年7月7日からの大雨により、特に被害の大きかった上陽地区の行政区長から意見を聴取し、切実な意見・要望を踏まえた要望書を8月25日に市長へ提出しました。

《要望内容》

- 被災道路の復旧及び迂回路・代替道路の整備を早急に行われたい。また、迂回路・代替道路となりうる路線を事前に整備されたい。
- 被災した農地及び農業用施設の復旧を早急に行われたい。また、高齢者や小規模農家が耕作している被災農地が多いことを踏まえ、今回の被災が離農につながらないよう復旧工事の受益者負担を軽減されたい。
- 倒木・流木の撤去を早急に行われたい。また、非常時に伐採などの対応ができるよう、川や道路に面した山林について所有者・管理者を特定し、連絡が取れるようにされたい。





# 令和5年7月の大雨による

## 被災状況を調査

〈建設経済常任委員会〉

7月19日

7月7日から10日にかけて断続的に降り続いた大雨により、市内各所で被害が発生しました。

建設経済常任委員会では、関係部署とともに、特に甚大な被害を受けた上陽支所管内の被災箇所を調査しました。

○大雨情報

・総雨量 622mm

(7月7日22時から

7月10日20時まで)

・時間最大雨量80mm

(7月10日7時)

【発心北：上陽地域】

○被害調査箇所

【納又地区】

・家屋被害、土砂流入

【市管理河川：飯塚川】

・河川護岸、河道閉塞

【県道：田主丸黒木線】

・路肩崩壊

【市道：下横山東西線】

・法面崩壊

### 令和5年7月豪雨災害 被害状況 (令和5年7月末現在)

【単位:件、千円】

	公共土木		農地・農業用施設		林道		合計	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額
補助災	111	3,098,800	75	312,000	16	196,000	202	3,606,800
単独災	90	300,000	100	70,000	16	100,000	206	470,000
応急工事	105	173,200	15	23,000	16	29,500	136	225,700
計	306	3,572,000	190	405,000	48	325,500	544	4,302,500

### 調査を終えて

八女市ではここ数年豪雨災害が発生し、多くの方々が被害に遭われ、今もなお不自由な生活を余儀なくされています。

現在、国の災害復旧事業査定へ向けた測量設計の段階で、早期復旧のための予算確保に、全力で取り組まれています。

作業を担って日々奮闘していただいている関係各位に心より感謝と敬意を表し、今後の早期着工と一刻も早い復旧を期待します。

(高山 正信)



路肩が崩落した県道田主丸黒木線

## 黒木学校給食センター・黒木中学校の状況を調査

〈総務文教常任委員会〉

7月20日

総務文教常任委員会の所管である「黒木学校給食センター」及び隣接の「黒木中学校」の2施設を訪問し、運営状況等について調査を行いました。

### 黒木学校給食センター 黒木中学校

黒木学校給食センター 黒木中学校の状況については、平成19年3月に建設され、黒木地区の市立の全小中学校へ給食(約550食分)を提供しています。

【校訓】 「自律」「友愛」「創造」

【全校生徒数】

156名 (令和5年

8月1日現在)

建設当時から現在まで使用している機械、設備などが多く、老朽化しており、適宜修理をしながら使用しているとのことである。

防犯カメラの設置状況や学校でのいじめ防止対策やその対応、スクールバスの運用状況について

報告を受け、特段の問題点などは発生していないとのことでした。また、7月の大雨で放送室の雨漏りで修繕が必要なことや、ナイター設備の電柱が倒れかかっている現状を確認しました。



関係者との意見交換

### 調査を終えて

黒木学校給食センターでは、機械、設備の老朽化以外にボルト類の腐食なども見られ、安心・安全な学校給食を提供する上でも機械、設備については修理ではなく、買い替えをする必要があることを確認しましたので、関係部署と協議します。

黒木中学校では、校舎の改修が必要な箇所について、安全面からも早急に対応を行うべきものについて、委員会からも関係部署へ提案することといたします。

(服部 良一)



天井が破損している放送室

# 9月定例会の採決結果 (令和5年第4回定例会)

議案番号	議案名	採決結果
議案第69号	専決処分について (令和5年度八女市一般会計補正予算(第5号)) 説明: 令和5年7月豪雨災害による災害復旧費等が必要となったため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行い、同条第3項の規定により報告するもの。	可決(全会)
議案第70号	八女市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について 説明: 電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正等に伴い、スマートフォン、電子計算機等を用いた印鑑登録証明書の交付申請に係る規定を追加するとともに、窓口における個人番号カードによる交付申請に係る規定を追加するもの。	可決(多数)
議案第71号	八女市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 説明: こども家庭庁の設置による関係法令の一部改正等に伴い、関係条例を改正するもの。	可決(全会)
議案第72号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について 説明: 上陽町の尾久保辺地に係る総合整備計画に木浦辺地を加えるために計画を変更し、市道上横山東西線の道路改良整備事業を追加するもの。	可決(全会)
議案第73号	八女市過疎地域持続的発展計画の変更について 説明: 過疎地域持続的発展計画に農業集落排水事業を追加するもの。	可決(全会)
議案第74号	市道路線の変更について 説明: 土地開発事業に伴い、市道岡山19号線の路線の起点位置及び延長等を変更するもの。	可決(全会)
議案第75号	市道路線の廃止について 説明: 土地開発事業に伴い、市道岡山20号線を廃止するもの。	可決(全会)
議案第76号	令和4年度八女市下水道事業会計決算剰余金の処分について	可決(全会)
議案第77号	工事請負契約の変更について (八女市新庁舎建設工事) 説明: 新庁舎建設工事の資材価格その他必要経費の上昇及び工事内容の一部追加に伴い、工事請負価格の変更を行うもの。	可決(全会)
議案第78号	財産の取得について (八女市新庁舎備品 (デスク・ワゴン) 購入)	可決(全会)
議案第79号	財産の取得について (八女市新庁舎備品 (事務椅子) 購入)	可決(全会)
議案第80号	令和5年度八女市一般会計補正予算(第6号)	可決(多数)
議案第81号	令和5年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算 (第1号)	可決(全会)
議案第82号	令和5年度八女市介護保険事業費特別会計補正予算 (第1号)	可決(全会)
認定第1号	令和4年度八女市各会計歳入歳出決算認定について	認定(多数)
認定第2号	令和4年度八女市水道事業会計決算認定について	認定(全会)
認定第3号	令和4年度八女市下水道事業会計決算認定について	認定(全会)

は賛否が分かれた議案です

議案番号	議案名	採決結果
議案第83号	公平委員会委員の選任について 《廣津 洋吉》	同意(全会)
委員会提出議案第3号	带状疱疹ワクチンの予防接種法に基づく定期接種化並びに助成制度の創設を求める意見書	可決(全会)
議員提出議案第2号	森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書	可決(全会)
八女市選挙管理委員会委員の選挙 《田村 邦子、宮川 眞澄、島 修、井上 徹》		当選 (指名推薦)
八女市選挙管理委員会補充員の選挙 《服部 孝人、平島 修、入江 次男、中島 法喜》		当選 (指名推薦)
人権擁護委員候補者の推薦について 《小川 完、橋本 恵美子》		適任と認める

### 賛成・反対が分かれた議案の賛否一覧

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
	高橋	花下	坂本	水町	古賀	久間	原田	小山	高山	川口	田中	堤	石橋	牛島	服部	中島	栗原	三角	森	栗山	川口	橋本		
	信広	主茂	治郎	典子	邦彦	寿紀	英雄	和也	正信	堅志	栄一	康幸	義博	孝之	良一	信二	吉平	真弓	茂生	徹雄	誠二	正敏		
議案第70号	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	一	
議案第80号	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	欠	○	一
認定第1号	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	欠	○	一

### 報告 (報告事項のため採決はありません)

報告第9号	専決処分について (事故による損害賠償)
報告第10号	株式会社クリエイトやべの令和4年度決算及び令和5年度事業の計画の報告について
報告第11号	一般財団法人星のふるさとの令和4年度決算及び令和5年度事業の計画の報告について
報告第12号	一般財団法人秘境柚の里の令和4年度決算及び令和5年度事業の計画の報告について
報告第13号	一般財団法人FM八女の令和4年度決算及び令和5年度事業の計画の報告について
報告第14号	令和4年度八女市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について 説明：国が示す基準値と比較して八女市の各比率がどうかを報告されるもの。



### ～9月定例会～

議会を傍聴されたみなさんの声をご紹介します。 (原文のまま記載)

○災害何度も、何度も同じところでの被害どうにかならないのか・・・(上陽町)

○市内に通学する学生さんに議会を傍聴する機会を設けてほしいです。

# 聞いてきました まちの 声

表紙によせて VOL. 14

光友ヴィクトリー <sup>こが</sup>古賀 <sup>ようへい</sup>洋平 保護者代表  
<sup>いのくち</sup>猪口 <sup>おうすけ</sup>旺甫 主将



今回は、八女市立花町で活動する少年野球チーム「光友ヴィクトリー」の活動について、古賀洋平保護者代表と猪口旺甫主将に話を伺いました。同チームは今年の8月に行われた少年軟式野球の甲子園と言われる「高円宮賜杯第43回全日本学童軟式野球大会（東京都）」に12年ぶり3回目の出場を果たされ、その感動が伝わってきました。

**全国大会は12年ぶり3回目との事ですが、成績、感想をお聞かせください。**

（代表）第31回大会以来の全国大会出場で過去2回はいずれも1回戦敗退と先輩方は涙を飲まれ、今回はその借りを返すべく、チーム一丸となって大会に臨みました。

1回戦は、広島県代表と接戦の末に逆転勝ちした時は、選手全員が無意識に抱き合っ喜びました。今でも全国大会での初勝利は本当に忘れられない感動的な光景です。

2回戦は、栃木県代表と対戦し、惜しくも敗れてしまいましたが、子どもたちは福岡県予選の12試合、全国大会の2試合とよく頑張ってくれたと誇りに思います。

**全国大会で感じたことをお聞かせください。**

（主将）夢の舞台である全国大会に出場でき、本当にうれしかったです。しかし、全国には上には上がいると、改めて感じました。

最高の仲間・監督・コーチに恵まれ野球ができたことに感謝しています。

**今後の目標についてお聞かせください。**

（代表）この全国大会を通じ、多くの方からのご支援、ご協力をいただきました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちもこの感謝の気持ちを忘れずに、今後の学校生活や野球にしっかりと取り組んで頑張ってもらいたいと思っています。

（主将）今年の12月に三重県で開催される、「第4回お伊勢さん杯全国選抜学童軟式野球大会」では全国優勝を目指して、応援して下さった皆さんに良い報告ができるように頑張ってきます。

**議会に対してメッセージをお願いします。**

（代表）八女市では、子どもの支援にもしっかりと取り組んでありますが、スポーツの振興にももっと力を入れていただき、将来この八女市から様々なプロ選手を輩出してもらいたいと願います。

## 議会を傍聴しませんか？ 次回定例会

**11月29日(水)予定**  
**立花庁舎議場 午前10時から**  
 八女市議会事務局 23-4922



スマートフォンやタブレット端末で  
**議会中継を見ることができます**

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>  
 インターネットから「八女市議会」を検索  
 「議会インターネット中継」をクリック！

## 編集後記

フランスの文豪ヴィクトル・ユゴーは「子どもは、その本来の名前は『未来』である。子どもを育てながら、我々は、『未来』を育てているのである」と高らかに宣言しました。

異次元の少子化に対し、保護者のみならず、地域社会全体で、共に子育てをする「共育でこそが、希望あふれる八女市の未来を創ると信じ、歩みをすすめてまいりたい。

水町 典子

発行責任者 議長 橋本 正敏  
 広報委員会 委員 長 古賀 邦彦  
 副委員長 水町 典子  
 委員 古賀 邦彦  
 委員 水町 典子  
 委員 服部 良一  
 委員 高部 正信  
 委員 小山 和也  
 委員 原山 英也  
 委員 久間 寿紀  
 委員 坂本 治郎  
 委員 花下 茂

